



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月9日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名
 コード番号 9793 URL <http://www.daiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 博之
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 柱 秀貴 (TEL) 052 (611) 6322
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月10日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	10,123	7.2	1,849	12.2	1,882	11.7	1,082	18.3
25年2月期第1四半期	9,435	3.3	1,647	0.9	1,684	1.2	915	△2.9

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 1,252百万円 (33.4%) 25年2月期第1四半期 938百万円 (△2.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	24.04	-
25年2月期第1四半期	20.31	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	60,744	51,724	80.8
25年2月期	59,468	50,835	81.4

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 49,133百万円 25年2月期 48,462百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	-	10.00	-	11.00	21.00
26年2月期	-				
26年2月期(予想)		10.00	-	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,600	7.5	3,340	15.7	3,400	14.6	1,890	17.5	41.96
通期	39,500	9.6	6,600	22.1	6,700	20.6	3,620	19.6	80.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期 1 Q	45,124,954株	25年2月期	45,124,954株
26年2月期 1 Q	84,914株	25年2月期	84,602株
26年2月期 1 Q	45,040,205株	25年2月期 1 Q	45,041,310株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月の政権交代後に新政権が打ち出した経済政策、いわゆる「アベノミクス」に対する期待感と堅調な米国経済が相まって、円高の修正が進み、輸出企業を中心に株価ならびに企業業績は回復基調に転じ、景気全般に明るい兆しがみえてまいりました。ただ、いまだ不安定な状態が続く欧州経済や停滞する中国経済、また我が国に目を転じれば領土問題や歴史問題に起因した近隣諸国との関係悪化等の不安要素も残り、いまだ完全な景気回復とまでは言えない状況が残っております。

こうした背景を受け、国内における工業生産は徐々に回復を見せつつあり、当社の主力事業である工場廃液の中間処理・リサイクル業においても、3か月程度の時間差はあり昨年同期比では減収の結果とはなっておりますが、昨年度後半の急速な受注の落ち込みに対しては、徐々に回復傾向を示してまいりました。さらには、廃油の回収ルートを製造業以外にも拡大し、リサイクル燃料の増産にも努めており、順調に数量を伸ばしております。また円高の修正により国内燃料価格は上昇局面を迎え、当社が製造するリサイクル燃料においても、需要は高まり価格も上昇しつつあり、当社における業績寄与も高まっております。

一方、堅調な国内の不動産取引や建設需要により、連結子会社の株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染の調査・分析・処理事業も順調に受注件数を伸ばしてまいりました。

また、円高の修正により、当社グループにおいて手がけるリサイクル製品である再生鉛の国内相場も好転し、採算が改善してまいりました。さらには、昨年度受注が遅れていたタンク洗浄事業におきましても順調に受注し、現状ほぼ100%の稼働状況が続いております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高10,123百万円（前年同四半期比7.2%増）、営業利益1,849百万円（同12.2%増）、経常利益1,882百万円（同11.7%増）、四半期純利益1,082百万円（同18.3%増）と増収増益を確保いたしました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は60,744百万円と前連結会計年度末に比べ1,275百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が647百万円、たな卸資産が624百万円それぞれ増加したことによります。負債は9,020百万円と前連結会計年度末に比べ387百万円増加いたしました。純資産は51,724百万円と前連結会計年度末に比べ888百万円増加いたしました。これは主に利益獲得により利益剰余金が619百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月10日に公表しました連結業績予想から修正はおこなっておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、重要性が増したことにより、株式会社グリーンアローズ中部を連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,874	19,598
受取手形及び売掛金	6,616	7,263
有価証券	300	300
たな卸資産	1,186	1,810
繰延税金資産	265	312
その他	248	383
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	28,477	29,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,976	4,085
機械装置及び運搬具(純額)	1,567	1,735
土地	11,704	11,704
建設仮勘定	1,989	1,776
その他(純額)	190	200
有形固定資産合計	19,427	19,500
無形固定資産		
のれん	1,699	1,631
その他	268	267
無形固定資産合計	1,967	1,898
投資その他の資産		
投資有価証券	6,439	6,513
繰延税金資産	615	588
その他	2,555	2,628
貸倒引当金	△13	△41
投資その他の資産合計	9,595	9,688
固定資産合計	30,991	31,088
資産合計	59,468	60,744

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651	3,076
短期借入金	1,372	1,712
未払法人税等	1,183	848
賞与引当金	261	68
その他	1,960	2,109
流動負債合計	7,429	7,815
固定負債		
長期借入金	10	—
退職給付引当金	827	842
役員退職慰労引当金	277	278
その他	88	84
固定負債合計	1,203	1,204
負債合計	8,632	9,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,051	7,051
利益剰余金	34,926	35,546
自己株式	△128	△129
株主資本合計	48,231	48,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	231	282
その他の包括利益累計額合計	231	282
少数株主持分	2,373	2,590
純資産合計	50,835	51,724
負債純資産合計	59,468	60,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	9,435	10,123
売上原価	6,568	7,024
売上総利益	2,866	3,098
販売費及び一般管理費	1,218	1,248
営業利益	1,647	1,849
営業外収益		
受取利息	30	27
受取配当金	2	0
その他	8	11
営業外収益合計	41	39
営業外費用		
支払利息	1	0
固定資産賃貸費用	3	5
その他	0	1
営業外費用合計	4	7
経常利益	1,684	1,882
特別利益		
固定資産売却益	1	68
特別利益合計	1	68
特別損失		
固定資産除却損	0	6
投資有価証券評価損	6	—
特別損失合計	6	6
税金等調整前四半期純利益	1,678	1,944
法人税、住民税及び事業税	817	831
法人税等調整額	△99	△58
法人税等合計	717	772
少数株主損益調整前四半期純利益	960	1,172
少数株主利益	45	89
四半期純利益	915	1,082

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	960	1,172
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	79
その他の包括利益合計	△22	79
四半期包括利益	938	1,252
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889	1,134
少数株主に係る四半期包括利益	48	117

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。